

特ラ機構レポート

No.201

令和 6 年 11 月 1 日

令和 6 年度 第 3 回 理事会 報告	2
運用連絡と調整の総件数	8
イベント報告	10
新規加入会員紹介コーナー	11
イベント情報	13
ちょっとブレイク	14
特ラ機構 技術系スタッフ（正職員）募集	15
地上デジタル放送の高度化（4K・8K）に 向けた電波発射について	16
第 25 回特ラ機構 技術賞 募集	17
重要なお知らせ	18
事務局 便り	19



[理事会報告] 令和6年度 第3回 理事会

1. 日 時 令和6年 10 月 9 日(水) 15 時～ 17 時
2. 場 所 中野セントラルパークカンファレンス1階 ルーム1
3. 出席者 (理事長・理事・監事総数 21 名)
- 出 席 [理事長] 渡邊邦男
- [理 事] 池上行大, 上田好生, 大塚 豊, 小野良行, 川瀬健児, 北口紀雄,
古藤 崇, 小林 敬, 鈴木久利, 右田研介, 吉田諭敏
- [監 事] 伊藤 博, 國枝義久
- 委任出席 [理 事] 岩井佳明, 金光浩昭, 小間新五, 瀬谷正夫, 則行正信, 萩原桂吾,
本間俊哉

4. 令和6年度 第3回理事会 開催挨拶

能登豪雨災害、衆議院解散・総選挙と、痛ましくそして慌ただしい日々が続いています。令和6年度第3回理事会にご参加くださいますと有難うございます。

本日は「特定ラジオマイク専用帯に隣接する 700MHz 帯特定基地局の開設ならびに停波措置について」を、現在開設の準備をしている楽天モバイル株式会社様から説明して頂きます。

理事長挨拶の中で楽天モバイル株式会社の3氏(大坂氏、藤田氏、中野氏)をご紹介した後、令和6年度第3回理事会開催の運びとなった。

5. 議 題

**特別議題 特定ラジオマイク専用帯に隣接する 700MHz 帯特定基地局の開設 ならびに
停波措置についての説明 (理事会資料：R6-3- 特別)**

説明：楽天モバイル株式会社(執行役員 先端技術開発本部長 大坂亮二)

各理事・監事は配布された「理事会資料 R6-3- 特別」(※)を参照の上傾聴して頂き、また、楽天モバイルの担当者にはいくつかの質問に対応するご回答を頂いた。

※本資料は理事会限りであったため、本レポートに掲載しておりません。

公表できる資料がそろい次第、特ラレポート等でお知らせいたします。(事務局)

【報告事項】

(1) 運用連絡と調整の近況について (理事会資料：8 ～ 10 頁)

a. 運用連絡数の推移 b. イベント報告 c. 干渉報告

(2) 各委員会報告

① 賛助委員会

今期、賛助委員会の開催はなかった。

② 技術委員会

今期、技術委員会の開催はなかった。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

第 25 回特ラ機構技術賞の作品募集について、令和 6 年 11 月 1 日発行の『特ラ機構レポート』201 号に案内を掲載・同封する予定。

④ 編集委員会 特ラ機構レポート

第 104 回編集委員会は、令和 6 年 9 月 19 日(木)に当機構事務局にて開催した。出席者は 4 名。『特ラ機構レポート』200 号を振り返って反省点等を確認したほか、201 号への掲載記事の検討、記事作成分担をおこなった。200 号は、令和 6 年 8 月 29 日(木)に発送済。201 号は 10 月下旬に発送予定となっている。内容は、理事会報告、新規加入会員紹介、ちょっとブレイクなどを掲載予定。

(3) 総務省関係、ARIB 関連の報告

① 総務省関連

令和 6 年 9 月 9 日(月)、株式会社テレビ朝日 阿部様ならびにゼンハイザージャパン株式会社 藤井様、甲田テクニカルチーフの 3 名にて、総務省総合通信基盤局電波部移動通信課へ訪問し、新たなデジタル方式に関する制度化などについてご指導を頂いた。

② 各総合通信局関連

今期も免許申請や変更申請等において、イレギュラーな対応があった場合など、各総合通信局にはアドバイスやご協力を頂いている。

③ ARIB 関連

今期、特定ラジオマイクに関する会議などの開催はなかった。

(4) TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会

① 統合 DB 作業班

令和 6 年 8 月 30 日(金)、Web 会議にて開催され、今年度下期ならびに来年度の運用調整システムの改修などについて議論された。

特定ラジオマイクに関する項目としては、エリア放送との運用調整メールの軽減ならびに TV ホワイトスペース帯の利用率向上に関するシステム改修などについて協議した。

② 幹事会

今期、幹事会は開催されなかった。

③ TV ホワイトスペースの利用率向上（アナログチャンネル利用）運用調整部会

これまで議論を重ねた結果、新たに「Low パワーデジタル」というチャンネルリストを設けて、デジタル特定ラジオマイクを 10mW 以下に絞ることによって、より多くの TV チャンネルで運用できるよう図ることとなった。また、運用に関しては新たな制度を理解して法令を遵守することが求められるため、運用ルールの普及と認定エンジニア制度への検討について進めていくこととなった。

令和 6 年 7 月下旬、運用調整システムの改修やルール作りについて、メールベースにて意見募集がおこなわれた。ここでの内容は統合 DB 作業班へ引き継がれ、具体的なシステム改修作業へ向けて動き出している。

④ WS協議会負担金の支払い状況

令和6年度第2四半期のWS協議会負担金(新規分の登録費・運用調整費)について、近々に協議会側と確認作業をおこなう見込みとなっている。

(5) チャンネルリストについて(令和6年8月1日～令和6年9月30日)

令和6年8月6日(火)、総務省関東総合通信局ならびに近畿、四国、九州の各総合通信局を通じて、TVWSチャンネルリストの新規検討を申請した。

同、新規件名は8月29日(木)にシステム登録を完了した。

＜新たに追加された施設＞

丸亀市(仮称)みんなの劇場, 茨城県三の丸庁舎,
駐大阪大韓民国総領事館韓国文化院, EVANS CASTLE HALL,
長崎スタジアムシティ(現地遮蔽損調査), Zepp Fukuoka(現地遮蔽損調査)

＜変更修正された施設＞

北陸電力エネルギー科学館 ワンダーラボ ⇒ アーバンプレイス
日本消防会館 ⇒ 建て替え工事竣工(住所変更)

(6) 情報通信月間推進協議会報告

令和6年8月16日(金)、「2024 情報通信月間参加行事 映像制作および舞台芸術表現のための、ワイヤレスマイクの電波と運用の知識」(令和6年7月8日実施)について、情報通信月間推進協議会事務局へ「行事实施報告書」と「行事決算報告書」を提出した。

令和6年8月30日(金)、同行事に対する援助金300,000円が同協議会事務局から当機構へ振り込まれた。

(7) 令和7年度の再免許手続き

令和7年度に有効期限を迎える無線局の再免許(免許更新)手続きは636会員、22,565局を予定している。令和6年10月下旬までに対象会員へ関係書類を送付する予定となっている。昨年同様、事務局として適切に対応することはもちろん、会員の皆様へは必要書類の期限内の提出にご協力をお願いしたい。

(8) 地上4K・8Kデジタル放送の実験試験局運用について

令和6年7月16日(火)から再開された実証実験との運用調整について、愛知県名古屋市の実験で使用しているTV35chと調整が必要な連絡が令和6年9月末までに27件届いた。

一部を除き、会員には対象のTV35chを避けての運用に協力いただいた。なお、三重県津市(TV25ch)との調整はなかった。

(9) 令和6年度半期収支報告

「理事会資料 R6-3-02 収支計算書」を参照に、令和6年度半期の収支報告があった。

(10) 短信、その他

① 名簿作成（名簿データ確認）にご協力を

令和 6 年度名簿データ調査用紙について、令和 6 年 9 月 13 日(金)に全会員へ郵送した。
また、運用担当の E メールアドレスを登録している会員へは、同内容の PDF ファイルを添付した E メールを令和 6 年 9 月 18 日(水)までに送信した。各放送局へは窓口となる担当者の調査用紙を令和 6 年 10 月中に郵送する予定となっている。

② Web サイト更新

チャンネルリスト検索システム、特ラ機構レポート等の定期更新をおこなった。また、各種告知については「X」にておこなった。

＜特ラ機構 Web サイト＞ <https://www.radiomic.org/>

③ 楽天モバイル株式会社 700MHz 帯利用に向けた今後の対応に関して

楽天モバイル株式会社による 715 ～ 718MHz の携帯基地局開設に関するミーティングについて、下記の日程にて渡邊理事長と甲田テクニカルチーフが参加した。

令和 6 年 8 月 8 日(木)
令和 6 年 8 月 22 日(木)
令和 6 年 8 月 26 日(月) ※
令和 6 年 9 月 2 日(月)
令和 6 年 9 月 4 日(水)
令和 6 年 9 月 25 日(水)

※「BS&T スタジオ」（東京都世田谷区北烏山）にて実施されたフィールドテスト

④ 2025 関西・大阪万博に関して

令和 6 年 9 月 17 日(火)、株式会社 NHK テクノロジーズで開催された万博関連 4 団体合同会議に渡邊理事長ならびに甲田テクニカルチーフが出席した。

当機構は関係諸団体とのパイプ役として、情報提供ならびに現場での運用調整が問題なくおこなえるよう、アドバイスしていくこととなった。

⇒以上、報告事項全般について質問・ご意見を募ったところ、特になく承認された。

6. 【審議事項】

(1) 会員の入退会 令和 6 年 8 月～令和 6 年 9 月分

【入 会】

関 東：ANYCOLOR 株式会社、佐藤 雅之、島田 宜之、株式会社高橋音響、
高野 泰雄、松尾 和広、株式会社アポロ、Kclear 株式会社、
川村 大地、株式会社関口恒産

東 海：ソニックシステム株式会社

近 畿：駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院 院長 鄭泰九（ヌリホール）

中 国：赤田 祐也

九 州：株式会社福岡カルチャーベース（福岡市民ホール 大ホール・中ホール）

【退 会】

該当なし

⇒以上の報告事項について質問、意見を募ったが特になく承認された。

(2) 会員数

令和6年9月末現在 1,647 会員

(3) 無線局数

令和6年9月末現在 50,369 局

〈内 訳〉

① 470 ～ 714MHz 帯

ラジオマイク	35,713 局 (アナログ：24,354 局, デジタル：11,359 局)
イヤモニ	2,672 局 (アナログ：2,670 局, デジタル：2 局)

② 1.2GHz 帯

ラジオマイク	11,984 局 (アナログ：670 局, デジタル：11,314 局)
--------	--------------------------------------

合 計	50,369 局 (アナログ：27,694 局, デジタル：22,675 局)
-----	---

⇒以上の審議事項ならびに全体について質問、意見を募ったが特になく承認された。

令和6年度第3回理事会は順調に推移し、全件について承認を得て終了した。若干の余時間を利用して、理事・監事に近況を聞いたので、いくつかをピックアップして以下に記述する。

- ・ある女性歌手のコンサートが中止となった。中止の理由として「音響機材と舞台機構のトラブル」とのことだが、他に原因があったとしても昔から現場のチカラ関係で音響トラブルのせいにされがちだと感じた。もう一つの話、あるロックバンドが野外スタジアムでコンサートをおこなった。終演後の SNS や翌日の新聞で「音が聞こえなかった、小さかった」と書かれていた。本来スタジアムはスポーツが主目的の施設なので、客席の位置によっては上手く音が伝わらないこともある。それを考慮して大きめの音を出そうとすれば、近隣住民の迷惑になるのでそれもできない。主催者が音響を大切に思うなら、会場を選ぶ時点で、環境の整った野外イベントを開催できる場所やアリーナなどにしてもらいたい。
- ・野外イベントで台風やゲリラ豪雨などの影響を受けるかどうか、判断が難しい場合、主催者側の開催したい気持ちは分かるのだが、諸事判断が遅くなるとスタッフの開演までの準備に多くの労力が必要になり、スタンバイが完了してもギリギリまで待たされることになる。
- ・大阪では徐々に万博の話が高まってきているが、まだ具体的な話は少ない。
- ・事務局免許担当者から再免許事務及び名簿調査に関するご協力をお願いする挨拶があった。

◆◆◆ 原稿をお寄せください！ ◆◆◆

「特ラ機構レポート」はみなさまの会報です。ご寄稿をお待ちしております。

ラジオマイクの技術や運用 研究、開発とまでいかななくても「こんなことをやってみました」「こんな使い方もあります」などなど。みんなに知らせれば役に立つだろうと思われること。なんでもけっこうです。

映像、音響全般の技術や運用 ラジオマイクに限らずお寄せください。

こぼれ話 南から北から周辺の話題を拾ってください。観光宣伝でも舞台やイベントのこぼれ話でも、美味しいお店の紹介でも。ラジオマイクは全国を巡っています。

特ラ機構への意見 苦言、提言、気付かれたこと、なんでも結構です。組織・活動を充実させるため、前向きな建設的なご意見をお願いいたします。

寄稿は会員に限らず「特ラ機構レポート」をお読みの方ならどなたからでもお受けいたします。

レポートに掲載させていただいたものには、些少ですが、原稿料を差し上げます。

メールでの寄稿、大歓迎です

Email : office@radiomic.org



運用連絡と調整の総件数

2024 年 8 月～ 9 月

理事会資料 R6-3-01a

I . 最新の運用連絡・調整の総件数

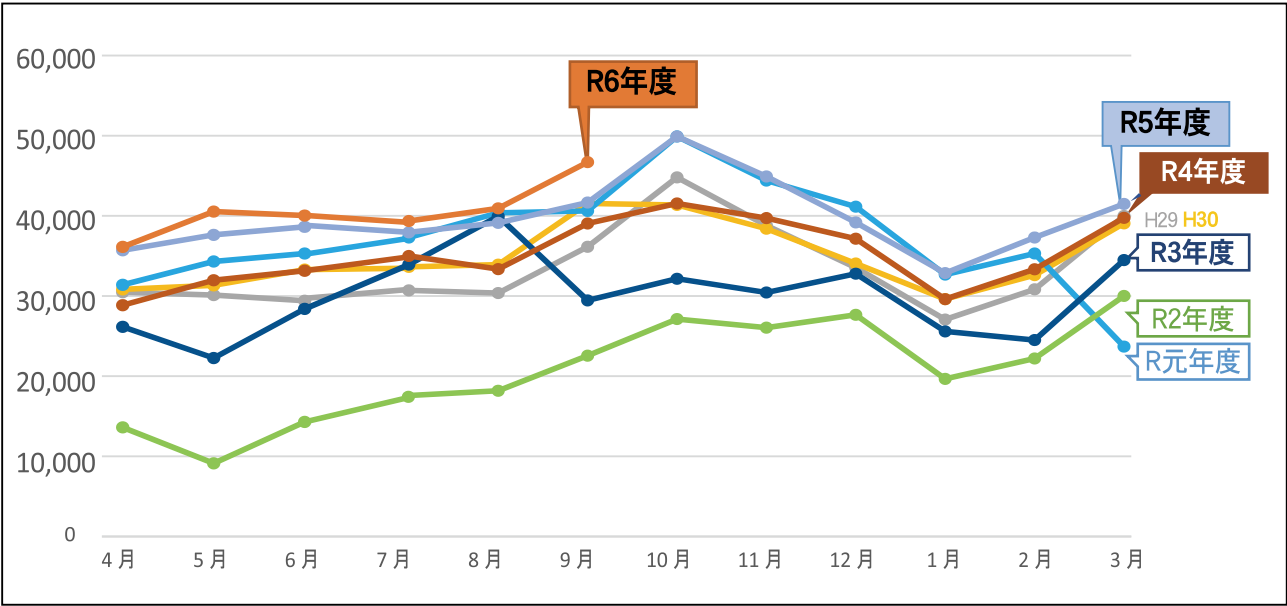
表 -1 各年度 月別運用連絡・調整総件数表

※ 2017 年 4 月から 2019 年 11 月までのデータは 2019 年 12 月 2 日時点で再集計
表の数値のアンダーラインは月ごとの最大値

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計	月平均
29 年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	39,939	398,918	33,243
30 年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R 元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	<u>41,152</u>	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
R2 年度	12,780	8,139	13,485	<u>16,543</u>	17,164	21,739	26,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R3 年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938	31,758	29,970	32,419	24,898	23,774	34,194	355,003	29,584
R4 年度	28,542	31,766	32,990	34,732	33,017	38,963	41,572	39,666	36,977	29,098	32,998	39,697	420,018	35,002
R5 年度	35,629	37,617	38,656	37,804	39,047	41,695	<u>50,307</u>	<u>45,091</u>	39,103	<u>32,497</u>	37,134	41,509	476,089	39,674
R6 年度	<u>36,070</u>	<u>40,625</u>	<u>40,110</u>	<u>39,284</u>	<u>40,934</u>	<u>46,957</u>								

前年との差 +441 +3,008 +1,454 +1,480 +1,887 +5,262

各年度月別運用連絡・調整の総件数の推移



2024 年 8 月～ 9 月

Ⅱ . (1) 2 ヶ月間の総件数を比較		
	6 月～ 7 月	8 月～ 9 月
前年	76,460	80,742
当年	79,394	87,891
増減	+2,934	+7,149

Ⅱ . (2) 1 ヶ月間の受信数を比較											
令和 6 年度											
2024 年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2025 年 1 月	2 月	3 月
15,624	16,427	16,906	16,969	17,057	17,723						
16,353	17,287	17,279	16,909	17,089	18,314						
+729	+860	+373	-60	+32	+591						

【当期の総評】

新型コロナウイルスが5 類感染症へ移行して1 年5 か月が経過した現在、「Ⅰの総件数」や「Ⅲの運用連絡数」の表で、コロナ禍前の令和元年度と5 類移行後の令和5 年5 月～6 年9 月までを比較すると、運用連絡・調整の総件数や受信数がコロナ禍前を超えていることが分かる。

今後、5 類感染症に関する動向は、国立感染症研究所のデータに大きな変化が生じない限り、不記載としたい。

Ⅱ . 前年度と当期の運用連絡（受信）・調整（送信）件数を比較する

（１）２ヶ月間の運用連絡・調整の総件数

8 月～9 月、2 か月間の総件数は前年に比べ、7,149 件増の 87,891 件となった。

（２）１か月単位での総件数の推移と運用連絡受信数から、当期8 月と9 月を振り返る

総件数の折れ線グラフからも分かるように、令和6 年8 ～9 月は、すべての月で昨年を上回る件数になった。

特に9 月は4 万7 千件に迫る総件数を記録した。受信数でも、8 月が前年の 32 件増、9 月は前年に比べ 591 件増の 18,314 件になるなど、運用連絡受信数は8・9 月共に新記録となった。

（３）【 受信・送信２ヶ月間】を比較

	令和2 年度 (2020 年4 月～2021 年3 月)		令和3 年度 (2021 年4 月～2022 年3 月)		令和4 年度 (2022 年4 月～2023 年3 月)		令和5 年度 (2023 年4 月～2024 年3 月)		令和6 年度 (2024 年4 月～2025 年3 月)	
	6～7 月	8～9 月	6～7 月	8～9 月	6～7 月	8～9 月	6～7 月	8～9 月	6～7 月	8～9 月
a. 受信	15,807	19,557	27,287	24,153	30,075	30,370	33,875	34,780	34,188	35,403
b. 送信	14,221	19,346	34,389	44,681	37,647	41,610	42,585	45,962	45,206	52,488
合 計	30,028	38,903	61,676	68,834	67,722	71,980	76,460	80,742	79,394	87,891
比率 (b/a)	0.90	0.99	1.26	1.85	1.25	1.37	1.26	1.32	1.32	1.48

【受信数】 8 ～9 月は前年の 34,780 件に対し、当期は 623 件増の 35,403 件となった。

【送信数】 8 ～9 月は前年に比べ、6,526 件増の 52,488 件と大きく増加した。

【連絡数に対する調整数の比率】 送信数の増加に伴い 1.48 倍となっている。

Ⅲ . 各年度の月別「運用連絡・（受信数）の比較から、コロナ禍前後の影響を見る

各年度月別運用連絡（受信数）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
R 元年度	13,954	14,708	15,290	15,302	15,914	16,577	18,593	18,407	16,023	13,146	14,491	10,788	183,193	15,266
R 2 年度	5,875	3,996	7,038	8,769	8,766	10,791	12,634	12,475	12,324	8,896	10,125	13,374	115,063	9,589
R 3 年度	12,118	10,396	12,929	14,358	12,593	11,560	14,734	14,594	14,292	10,771	10,622	13,902	152,869	12,739
R 4 年度	13,023	14,383	14,801	15,274	14,367	16,003	18,061	17,533	15,703	12,715	14,601	16,341	182,805	15,234
R 5 年度	15,624	16,427	16,906	16,969	17,057	17,723	19,810	19,423	16,635	13,879	15,908	17,633	203,994	17,000
R 6 年度	16,353	17,287	17,279	16,909	17,089	18,314								
前年比	1.05 倍	1.05 倍	1.02 倍	1.00 倍	1.00 倍	1.03 倍								

4. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント

(令和6年8月～9月)

イベント名	日 程	施 設	運用 社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	711-714	1.2GHz	
ジャパン機材フェア 他 複合展	8月22日～23日	東京ビッグサイト	11	12	29	3	30	62
東京おもちゃショー 2024 ※	8月29日～9月1日	東京ビッグサイト	12	14+1 番組制作	42	8	36	86
JAPAN ドラッグストアショー 2024 ※	8月30日～9月1日	東京ビッグサイト	12	13	11	1	33	45
国際物流総合展 2024 ※	9月10日～13日	東京ビッグサイト	21	33	27	2	67	96
Japan Robot Week 2024 他 複合展 ※	9月18日～20日	東京ビッグサイト	11	11	21	2	37	60
ハイウェイテクノフェア 2024	9月26日～27日	東京ビッグサイト	6	6	0	0	28	28
TOKYO GAME SHOW 2024 ※	9月26日～29日	幕張メッセ	26	38+1 取材	161	9	107	277
ツーリズム EXPO ジャパン 2024 ※	9月26日～29日	東京ビッグサイト	23	29	34	4	94	132

※ 周波数配分を実施したイベント

【周波数配分】

令和6年9月26日(木)～29日(日)、幕張メッセで開催された「TOKYO GAME SHOW 2024」において、26社38ブース+1取材、合計277局（TVWS帯161局、専用帯9局、1.2GHz帯107局）の周波数配分をおこなった。

当初、複数ブースにてTVWS帯（デジタル）を運用予定だった株式会社アーチドゥーク・オーディオ様には、当該施設におけるTVWSチャンネルリスト（デジタル）の使用可能なTVchが少ないことから、1.2GHz帯へ変更して頂くなどご協力頂いた。最終的には、海外からの判断を待つ出展者などへの対応から、1.2GHz帯が飽和状態に至り、周波数プランを再検討するなどの対策に迫られた。

令和6年9月26日(木)～29日(日)、東京ビッグサイト東棟で開催された「ツーリズム EXPO 2024」において、23社29ブース、合計132局（TVWS帯34局、専用帯4局、1.2GHz帯94局）の周波数配分をおこなったが、会場図の入手や各ブース位置などの確認作業に迫られた。

令和6年9月26日(木)～27日(金)、東京ビッグサイト西棟で開催された「ハイウェイテクノフェア 2024」での1.2GHz帯、6社6ブース、合計28局の運用に関して、幹事社を株式会社銀座サクラヤ様に引き受けて頂き、同日の南棟周辺でのプロモーション撮影の運用も含めて対応頂きましたこと、感謝申し上げます。

5. 干渉報告

今期、干渉報告はなかった。

新規加入会員紹介コーナー

令和6年8月～9月

関 東

会員番号 030-1248			移動会員
佐藤 雅之			
TVWS 帯	専用帯	-	WISYCOM…2局

会員番号 030-1249			移動会員
島田 宜之			
TVWS 帯	専用帯	-	WISYCOM…4局

会員番号 030-1250			移動会員
株式会社高橋音響			
TVWS 帯	専用帯	-	オーディオテクニカ…2局

会員番号 030-1251			移動会員
株高野 泰雄			
TVWS 帯	専用帯	-	WISYCOM…4局

会員番号 030-1253			移動会員
株式会社アポロ			
TVWS 帯	専用帯	1.2GHz 帯	シュア…7局

会員番号 030-1254			移動会員
Kcleart 株式会社			
-	-	1.2GHz 帯	ソニー…4局

会員番号 030-1255			移動会員
川村 大地			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…12局

会員番号 030-1256			移動会員
株式会社関口恒産			
TVWS 帯	専用帯	-	オーディオテクニカ…2局

東 海

会員番号 060-0164			移動会員
ソニックシステム株式会社			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…12 局

近 畿

会員番号 070-0358			固定会員
駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院 院長 鄭泰九（ヌリホール）			
WS 帯	専用帯	-	シュア…7局

中 国

会員番号 080-0081			移動会員
赤田 祐也			
WS 帯	専用帯	-	シュア…1局

九 州

会員番号 100-0119			固定・移動会員
株式会社リージョナルクリエイション長崎（長崎スタジアムシティ）			
WS 帯	専用帯	-	シュア…42 局

会員番号 100-0120			固定会員
株式会社福岡カルチャーベース（福岡市民ホール 大ホール・中ホール）			
-	-	1.2GHz 帯	シュア…18 局



イベント情報

「もういくつ寝るとお正月」光陰矢の如し 2024 年も後わずか、「Inter BEE 国際放送機器展」を過ぎると、冬の気配を感じます。

全体的に 1.2GHz 帯の運用連絡票のご提出が遅くなっております。お仕事が決まりましたら、機材準備の前にお早めに運用連絡票をお送り頂きます様、宜しくお願い致します。

日 程	展 示 会 名	会 場
11 月 5 日～11 月 10 日	★ JIMTOF2024 第 32 回国際工作機械見本市	東京ビッグサイト
11 月 13 日～11 月 15 日	★ Inter BEE	幕張メッセ
11 月 15 日～11 月 16 日	★アミューズメント EXPO 2024	東京ビッグサイト
11 月 20 日～11 月 22 日	★第 5 回フードテックジャパン東京	幕張メッセ
12 月 4 日～12 月 6 日	国際画像機器展 2024	パシフィコ横浜
12 月 28 日～12 月 31 日	★ COUNTDOWN JAPAN 24/25	幕張メッセ

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪

ちょっとブレイク原稿大募集！

皆様からの原稿をお待ちしております！今ハマっていること、お仕事のこと、大好きなアーティストのこと、ご当地自慢などなど・・・お題は自由です。

お名前を出したくない場合はペンネームでも OK です。

レポートに掲載させていただいた方には、些少ですが謝礼を差し上げております。

まずは下記アドレスまでお気軽にお問い合わせください。

Email : office@radiomic.org



ちょっとブレイク

ご当地マスコット「モケケ」

みなさん、旅行はお好きでしょうか。

おいしいごはんや美しい自然など旅先には様々な魅力があるかと思いますが、今回は私が旅先で楽しみにしているご当地マスコットをご紹介します。



「ご当地モケケ」880 円(税込み)

ご当地モケケ

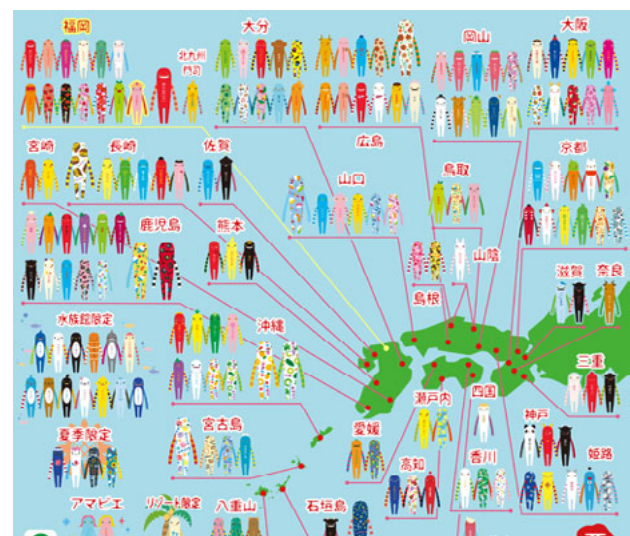
みなさんは全国のお土産ショップなどで手足の長い奇妙なマスコットを見たことがないでしょうか。彼らは「モケケ」といい、その土地の名産品や観光名所をモチーフにしたデザインが特徴です。



ご当地モケケ第1弾は2013年12月に発売
「伊達政宗（宮城）」「もも（福島）」「あかべこ（福島）」
「富士山（富士山限定）」「お茶（静岡）」
※画像は株式会社シナダ WEB サイトより引用

モケケって何？

モケケは2010年5月株式会社シナダから販売されたぬいぐるみマスコットです。「モケケノケ星からやってきた宇宙人」で「抱きつきぐせがある」「物陰からこっそりこちらをうかがうのが好き」という特徴があるそう



ご当地モケケ発生マップ

※画像は株式会社シナダ WEB サイトより引用
http://www.shinada.net/gotochi_mokeke.html

です。販売当初から中高生を中心に人気があったそうなのですが、2013 年 12 月に「ご当地モケケ」が発売されたことで人気が全国的になりました。

2024 年 10 月現在では全 371 種類もあり、今もなお増殖しているそうです。

みなさんの旅行先にも必ずモケケはいます。なかにはなかなか出会えないレアなモケケもいるとのことですので、旅先の楽しみの一つに加えてみてはいかがでしょうか。

(事務局 渡辺聖尚)



レアモケケ？

あなたの経験を特ラ機構で活かしませんか？ 特ラ機構 技術系スタッフ（正職員）募集

特ラ機構では、運用連絡票の入力作業や大規模展示会での周波数配分、チャンネルリスト取得補助などを担う、技術系スタッフ（正職員）を募集しています。特に音響会社などでの PA 業務・デスク業務の経験者は優遇します。

詳細は下記までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構

人事・総務担当 木村・神守

TEL：03-5273-9806 Eメール：office@radiomic.org



地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた電波発射について

一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)では、地上デジタル放送の高度化に向けて、名古屋・三重地区において実験試験局での実証実験に関わる電波発射を実施してきましたが、すべての地区における今年度(2024年度)の実証実験は、2024年10月25日までに終了いたしました。今年度(2024年度)も会員の皆様のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

放送サービス高度化推進協会(A-PAB)の「地デジ高度化実験受信対策センター」ホームページでは、電波発射スケジュールや特定ラジオマイクとの運用調整について随時情報を更新しておりますのでご確認くださいませよう、よろしくお願い致します。

<https://www.tvkoudoka.jp/>

併せて、当機構ホームページでも「地デジ4K・8K実験試験局情報」で特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしていますのでご活用ください。

<https://www.radiomic.org/>

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

特定ラジオマイク運用調整機構 事務局



第25回 特ラ機構技術賞

作品募集中

こんな作品を募集しています!!

■映画・番組・配信などの映像作品

■演劇・音楽・イベントなどの舞台作品

応募作品例：「ボランティアスタッフによるイベント・舞台公演」

「多数のマイクを使用する演目の PA や収録の工夫」

「良い音を収録するためのラベリア Mic 仕込テクニック」

「新しいシステムを活用した PA や収録」・・・etc

詳細は特ラ機構 Web サイトをご覧ください



重要なお知らせ



移動会員の皆様へ 特定ラジオマイクはご使用になる度に 『運用連絡票』の提出が必要です！

移動会員は特定ラジオマイクを使用する度に、使用日時・場所・運用周波数帯・局数等を明記した『運用連絡票』を特ラ機構事務局へ“事前”に提出する必要があります。

事務局では提出された『運用連絡票』を基に「運用調整についてのお願い」をお送りしますので、周辺で運用されている他会員・放送局との運用調整をお願い致します。

※「移動会員」とは、特定ラジオマイクを移動させて、さまざまな施設などへ持ち込んで使用する会員です。

※ホールや劇場など施設内で固定して特定ラジオマイクを運用している「固定会員」は、運用調整システムに 24 時間 365 日登録済みとなっておりますので、『運用連絡票』の提出は不要です。

●『運用連絡票』は当機構 Web サイトからダウンロードをお願いします。

特ラ機構 Web サイト <https://www.radiomic.org/>

事務局便り



令和 7 年 5 月末日に失効の 特定ラジオマイク無線局免許をお持ちの皆様へ

令和 7 年 5 月末日に失効する、特定ラジオマイク無線局の再免許（免許更新）準備の時期になりました。該当する会員様には、10 月下旬までに事務局から関係書類を郵送しておりますのでご確認ください。

※委任状等の必要書類は、必ず期限内にご返送頂きますようお願い致します

事務局免許担当／石川・渡辺きよたか・小西

■機構関係費用未納分お振込みのお願い

2024 年度（令和 6 年度）分機構関係費用をまだお振込みされていない会員社は、ご確認のうえ、振込をお願いいたします。機構関係費用は定款第 12 条 (1) により、2 年の滞納で理事会審議、総会議決を経て通知退会（除名）になり、マイクが使用できなくなりますのでご注意ください。

